



## 第133期 中間報告書

2024年1月1日 ▶ 2024年6月30日

## 鳥居薬品の志

患者さんとそのご家族や医療に携わる方々に誠実に向き合い、  
患者さんの健康回復と、病に縛られない豊かで笑顔多い人生に貢献する

長い歴史の中で培った皆様からの信頼を受け継ぎながら、  
時代や環境に合わせて柔軟に変革・進化し、  
私たちだからこそ出来る医療への貢献に挑戦し続ける



## 決算のポイント

1

売上高は、皮膚疾患領域及びアレルギー領域における販売数量の伸長等により、283.0億円と前年同期に比べ26.1億円（10.2%）増加。

2

腎・透析領域の製商品売上高は、「リオナ錠」が増加したものの、「レミッチ」が後発品及び薬価改定の影響を受け減少したことにより、54.4億円と前年同期に比べ1.8億円（3.2%）減少。

3

皮膚疾患領域の製商品売上高は、「コレクチム軟膏」が小児向け処方を含む販売数量の伸長により増加したことに加え、「アンテベート」も増加し、82.2億円と前年同期に比べ13.4億円（19.6%）増加。

4

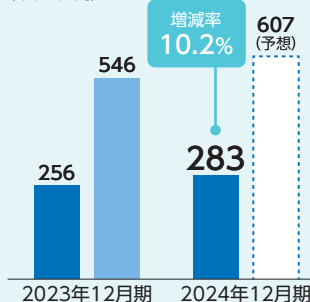
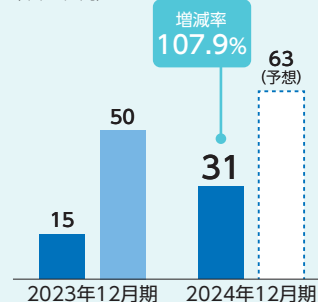
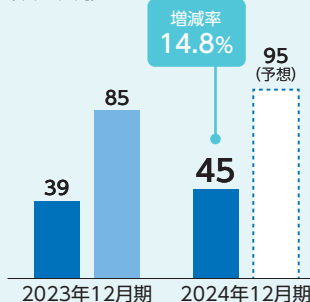
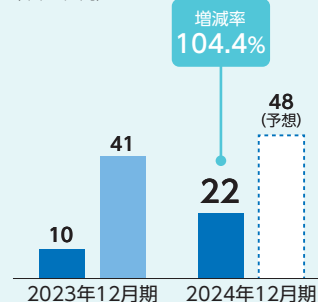
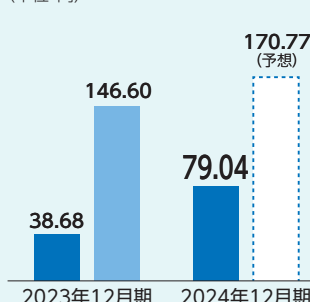
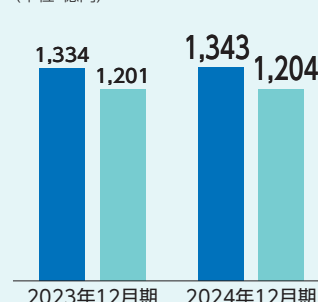
アレルギー領域の製商品売上高は、アレルギー免疫療法の更なる普及により「シダキュア スギ花粉舌下錠」及び「ミティキュア ダニ舌下錠」が伸長し、110.1億円と前年同期に比べ10.0億円（10.1%）増加。

5

営業利益は、売上原価が増加した一方、売上高の増加及び前年同期において、研究開発費にライセンス契約一時金を計上していたことにより、31.4億円と前年同期に比べ16.3億円（107.9%）増加。なお、研究開発費控除前営業利益は、45.0億円と前年同期に比べ5.8億円（14.8%）増加。

## 決算ハイライト

■ 第2四半期実績(累計) ■ 通期実績 □ 通期修正予想

売上高  
(単位:億円)営業利益  
(単位:億円)研究開発費控除前営業利益  
(単位:億円)四半期(当期)純利益  
(単位:億円)1株当たり四半期(当期)純利益  
(単位:円)■ 総資産 ■ 純資産  
(単位:億円)

第2四半期

# 株主の皆様へ



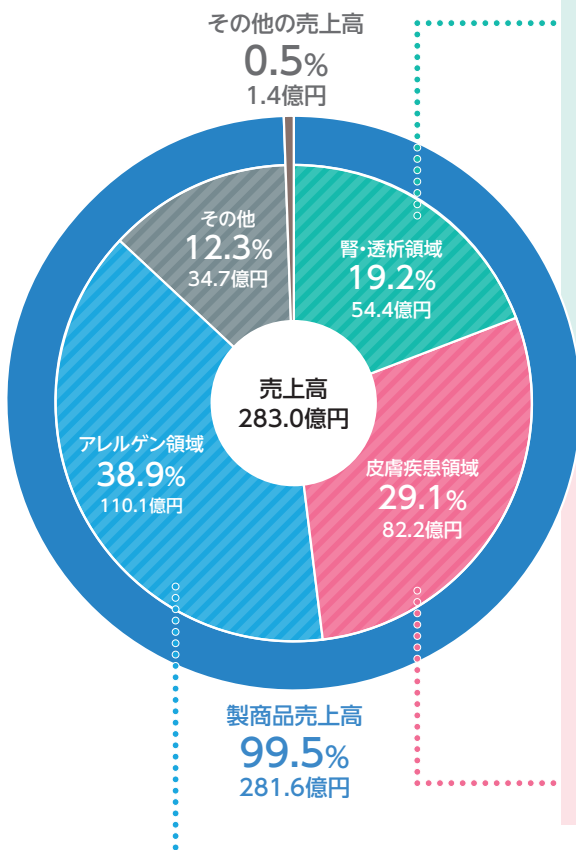
## ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
第133期(2024年12月期)第2四半期累計期間の経営成績につきましてご報告いたしますので、ご高覧いただきますようお願いいたします。  
今後とも当社は、成長戦略及びステークホルダーからの信頼維持を主要施策とする「中期経営計画2024-2026」の目標／課題を着実に達成すべく、全社一丸となって取り組んでまいります。  
株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

2024年9月

代表取締役社長 **松田 剛一**

## 領域別の概要



### 腎・透析領域

売上高 (単位:億円)

56.2

54.4

2023年12月期  
第2四半期 (累計)

2024年12月期  
第2四半期 (累計)

### リオナ錠

高リン血症治療剤 / 鉄欠乏性貧血治療剤



「慢性腎臓病患者(血液透析患者、腹膜透析患者、保存期腎不全患者)における高リン血症の改善」と「鉄欠乏性貧血」の2つの適応症を有する薬剤です。

### 皮膚疾患領域

売上高 (単位:億円)

68.7

82.2

2023年12月期  
第2四半期 (累計)

2024年12月期  
第2四半期 (累計)

### コレクチム軟膏

外用ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤



免疫反応の過剰な活性化を抑制することでアトピー性皮膚炎(AD)を改善する世界初の外用ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤です。  
2023年1月、添付文書に6ヵ月以上2歳未満のAD患者を対象とした臨床試験成績を追加しました。

### アレルゲン領域

売上高 (単位:億円)

100.0

110.1

2023年12月期  
第2四半期 (累計)

2024年12月期  
第2四半期 (累計)

### シダキュア スギ花粉舌下錠

スギ花粉症のアレルゲン免疫療法薬



スギ花粉症に対するアレルゲン免疫療法薬であり、成人及び小児等において使用可能な速溶性の舌下錠です。

### ミティキュア ダニ舌下錠

ダニアレルギーのアレルゲン免疫療法薬



ダニ抗原によるアレルギー性鼻炎に対するアレルゲン免疫療法薬であり、成人及び小児等において使用可能な速溶性の舌下錠です。

## TOPICS

### アトピー性皮膚炎治療剤・尋常性乾癬治療剤 「ブイタマー®クリーム1%」の 日本国内における製造販売承認取得



2024年6月24日、日本たばこ産業株式会社(以下「JT」)は、芳香族炭化水素受容体(AhR)調整薬「ブイタマー®クリーム1%」(一般名:タピナロフ)について、アトピー性皮膚炎及び尋常性乾癬を適応症として日本国内における製造販売承認を取得しました。ブイタマー®クリーム1%は細胞質に存在するリガンド依存性転写因子であるAhRの活性化を介して、炎症性サイトカインの産生抑制に加え、皮膚バリア機能関連分子及び抗酸化分子の遺伝子発現を誘導する非ステロイド性、低分子のAhR調整薬です。ブイタマー®クリーム1%は本作用機序に基づいて、アトピー性皮膚炎及び尋常性乾癬に対して治療効果を発揮します。国内で実施したアトピー性皮膚炎患者(12歳以上)及び尋常性乾癬患者を対象としたそれぞれの第Ⅲ相臨床試験において、有効性の主要評価項目について基剤に対するブイタマー®クリーム1%の優越性が確認されるとともに、長期投与時における安全性についても確認されました。薬価収載後は、JTと2020年1月に締結した日本国内における共同開発及び販売に関する契約に基づき、当社がブイタマー®クリーム1%の販売を行います。

### コーポレートガバナンスの状況



2024年3月27日より新たな機関設計及び取締役会メンバーに移行し、引き続きコーポレートガバナンスの強化に取り組んでいます。

#### 【監査等委員会設置会社への移行】

- 監査等委員会の3名のメンバー全員を独立社外取締役とすることで、取締役会に対する監査・監督機能をより一層強化
- 任意の指名・報酬諮問委員会を、独立社外取締役3名の構成で設置し、取締役及び執行役員への指名・報酬に関する審議をより充実させるとともに、手続きの透明性・客観性・公正性が更に向上

#### 【新社外取締役】

- 社外取締役として、新たに松村 卓治、真鍋 美穂子、藤田 研一の3名が就任
- それぞれに異なるバックグラウンドを有し、多様な専門性・経験を備えたバランスのとれた取締役会の構成を実現

#### 【代表取締役2名体制】

- 代表取締役副社長として、新たに近藤 紳雅が就任
- 経営上の課題に対し、これまで以上に適切かつ迅速に対処することができるのと同時に、全社的視点で判断し、業務執行する機能を強化

コーポレートガバナンスの状況につきましては、2024年6月に発行した「統合報告書2023」のコーポレートガバナンスの頁をご参照ください。  
<https://www.torii.co.jp/ir/library/annual/pdf/2023/governance.pdf>

## 主な研究開発品 (2024年7月31日現在)

開発番号 [製品名]	予定適応症等	剤形等	開発段階(国内)					備考
			PhaseI	PhaseII	PhaseIII	申請	承認	
JTE-061 「ブイタマー® クリーム」	アトピー性皮膚炎	外用剤					承認	●JTがDermavant Sciences GmbH(以下「Dermavant社」)と日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ●JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ●JTが2024年6月に製造販売承認取得
	尋常性乾癬	外用剤					承認	●JTがDermavant社と日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ●JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結 ●JTが2024年6月に製造販売承認取得
	小児アトピー性皮膚炎	外用剤			PhaseIII			●JTがDermavant社と日本国内における皮膚疾患領域での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結した化合物 ●JTと日本国内における共同開発及び販売に関するライセンス契約を締結
TO-208	伝染性軟属腫	外用剤			PhaseIII			●Verrica Pharmaceuticals Inc.(以下「Verrica社」)と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ●自社開発 ●Verrica社 開発番号: VP-102
TO-210	尋常性ざ瘡	外用剤	PhaseI					●Nogra Pharma Limited(以下「Nogra社」)と日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結 ●自社開発 ●Nogra社 開発番号: NAC-GED-0507

## アレルギー領域

TO-203 「ミテイクア® ダニ舌下錠」	室内塵ダニアレルギー疾患 (アレルギー性喘息) (アレルギー免疫療法薬)	舌下錠			PhaseII/Ⅲ終了*			●ALK-Abelló A/S(以下「ALK社」)と日本国内における独占的開発・販売権に関するライセンス契約を締結 ●自社開発 ※今後の開発方針について検討中
-----------------------------	--	-----	--	--	--------------	--	--	---

第132期報告書公表時(2024年3月28日)からの変更点

- TO-210(Nogra社 開発番号: NAC-GED-0507 予定適応症: 尋常性ざ瘡)の追加
- JTによるJTE-061「ブイタマー®クリーム1%」(アトピー性皮膚炎及び尋常性乾癬)の国内製造販売承認取得(2024年6月)

上記のほか、以下の契約を締結しております。

- 2023年12月 ALK社との間で、同社が保有する、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法(舌下免疫療法)薬「GRAZAX®」の日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約を締結

当社の親会社であるJT(うち医薬事業部門)とは、医薬品に関する製品及びサービスにおいて、各々の強みを生かし、当社は主に製造と販売の機能を担っており、親会社は研究開発の機能を担っております。なお、親会社の研究開発の状況は、JTウェブサイト上の「医療用医薬品臨床開発状況」をご参照ください。 <https://www.jti.co.jp/investors/library/business/briefing/index.html>

## 会社概要 (2024年6月30日現在)

商号 鳥居薬品株式会社  
設立 1921年11月1日  
資本金 5,190百万円  
主要な事業内容 医薬品の製造・販売  
従業員数 591名  
(注) 従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人数です。

本社 〒103-8439  
東京都中央区日本橋本町3-4-1  
トリイ日本橋ビル  
TEL: 03-3231-6811 (代表)

主な事業所 北海道東北支社 (宮城県仙台市)、関東信越支社 (埼玉県さいたま市)、南首都圏支社 (東京都中央区)、中部支社 (愛知県名古屋)、関西支社 (大阪府大阪市)、中四国支社 (広島県広島市)、九州支社 (福岡県福岡市)

## 役員

### 取締役

代表取締役社長 松田 剛一  
代表取締役副社長 近藤 紳雅  
社外取締役  
監査等委員 松村 卓治  
社外取締役  
監査等委員 真鍋 美穂子  
社外取締役  
監査等委員 藤田 研一

### 執行役員

常務執行役員 掛江 敦之  
常務執行役員 藤原 勝伸  
執行役員 西野 範昭  
執行役員 松田 浩二  
執行役員 有川 伸一郎

(注) 社外取締役 松村 卓治、真鍋 美穂子及び藤田 研一は、東京証券取引所の規則に定める独立役員として同取引所に届け出ております。

## 株式の状況 (2024年6月30日現在)

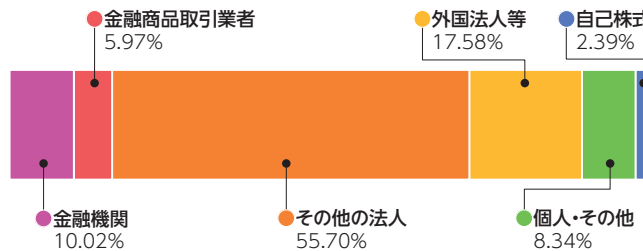
発行可能株式総数 54,000,000株  
発行済株式総数 28,800,000株  
株主数 (単元未満株主を含む) 4,468名

### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本たばこ産業株式会社	15,398,800	54.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,827,600	6.50
立花証券株式会社	1,090,600	3.87
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	593,000	2.10
JEFFERIES LLC-SPEC CUST AC FBO CUSTOMER	421,400	1.49
CEPLUX- THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2	409,200	1.45
野村証券株式会社	281,242	1.00
鳥居薬品従業員持株会	259,335	0.92
BNP PARIBAS LONDON BRANCH FOR PRIME BROKERAGE CLEARANCE ACC FOR THIRD PARTY	240,000	0.85
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	211,200	0.75

(注) 持株比率は、自己株式(688,502株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
定時株主総会 毎年3月  
基準日 定時株主総会・期末配当：毎年12月31日  
中間配当：毎年6月30日  
公告方法 電子公告 (<https://www.torii.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。  
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
郵便物送付先 (電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL: 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

### 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## 当社株主総会資料のご提供方法について

会社法の改正により、株主総会資料の電子提供制度が導入されておりますが、当社は、書面交付請求の有無に関わらず、株主の皆様に対して、従前どおり一律に株主総会資料を書面にてお送りする予定です。そのため、株主の皆様におかれましては、書面交付請求をしていただく必要はございません。  
今後、株主総会資料の提供方法につき変更等を行う場合には、適切な方法にて株主の皆様へお知らせいたします。

財務情報の詳細は  
当社IRサイトをご覧ください。

鳥居薬品 IR

検索



<https://www.torii.co.jp/ir/index.html>



〒103-8439 東京都中央区日本橋本町3-4-1 トリイ日本橋ビル  
TEL 03-3231-6811(代表)

